

県 中 広 報

事務局発行 (E-mail : h34@ken-chu-hiroshima.nss55.net)
(http://www.ken-chu-hiroshima.nss55.net/)

令和3年6月4日

本年度会長に、久保 好寛 校長（呉市立広南中学校）選出

令和3年4月16日（金）に、常任理事会が開催され、本年度の本部役員候補者の選考が行われました。その後の理事会において、次の方々が本年度の本部役員として承認され、決定しました。

会 長	久保 好寛	（呉市立広南中学校）	副会長	坂口 守	（呉市立天応中学校）
副会長	藤田 由美子	（福山市立鷹取中学校）	副会長	田中 祐二	（江田島市立能美中学校）
副会長	播磨 寛宗	（尾道市立御調中学校）	副会長	池田 誠	（三次市立三次中学校）
会計監査	北村 洋子	（竹原市立賀茂川中学校）	会計監査	池田 誠	（三次市立三次中学校）
事務局長	藤田 典生	（北広島町立大朝中学校）			

また、会長の委託等により次の方々が本部役員及び事務長に決定しました。

事務局次長	池本 泰明	（福山市立中央中学校）	幹 事	角濱 慶司	（三次市立十日市中学校）
幹 事	谷川 清二	（廿日市市立野坂中学校）	幹 事	河北 光弘	（海田町立海田中学校）
事務長	中佐 博信				

本年度基本姿勢 “結束し 新たな時代への挑戦！”

久保 好寛会長あいさつ



本年度の会長を拝命いたしました呉市立広南中学校の久保好寛です。70年を超える歴史と伝統のある県中校長会の会長ということで、大変身の引き締まる思いをしています。会員の皆様方と共に精一杯頑張ってまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

それでは、まずは、本年度の県中校長会の基本姿勢に込めた私の思いをお話したいと思います。本年度の基本姿勢は「**結束し 新たな時代への挑戦！**」にしたいと考えています。

「新たな時代」というフレーズは、ここ数年、キーワードとして受け継がれている言葉ですが、本年度から新しく始まることが多くあり、本年度は、まさに、「新たな時代」がやってきた、ということを実感する1年になります。私

たち県中校長会がしっかりと結束し、新たに始まる1つ1つを、それらの趣旨や目的などに応じて、確実に実施していくとともに、さらに充実、発展させていくための取組を推進していく、という決意を、この基本姿勢に込めました。

この基本姿勢の実現に向けて本年度、重点的に進めていきたい具体的な取組は次の6点です。

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| (1) 新学習指導要領の全面実施 | (2) 「広島県 教育に関する大綱」 |
| (3) 「広島県公立中学校長会 教育ビジョン」改訂版 | (4) 公立高等学校入学者選抜制度 |
| (5) 働き方改革のより一層の推進 | (6) 変化する社会情勢に伴う生徒指導上の諸課題 |

これら6点のことを進めていく中で大切にしたいことは次の2点です。

- | | |
|---------------|--------------------|
| (1) 情報の共有を進める | (2) 校長の思いを集約して発信する |
|---------------|--------------------|

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大が、これからも先の見通せない状況が続いていくと思われま。絶えず最新の情報にアンテナをはり、国や県からの要請や通知等にも目を配りながら、安心・安全を最優先にして、今後の行事等の在り方を判断していきたいと考えています。急な変更やメール等によるやり取り等、ご負担やご心配をおかけする場合もあろうと思いますが、本会活動にご支援、ご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。



第1回理事会

令和3年4月16日（金）アークホテル広島南

第1回理事会では、はじめに令和2年度活動報告（案）及び会計決算（案）が検討され、次の役員の変更が行われました。続いて、新会長の県中校長会による経営方針が示された後、令和3年度活動計画（案）及び予算（案）並びに大会宣言（案）が検討され、代議員会に向けての準備が整いました。午後には、各郡市等中学校長会の基本方針や重点取組について情報交換をした後、広島県教育委員会事務局学びの革新推進部学校経営戦略推進課の花崎卓史管理主事と半田光紀管理主事から「令和3年度の重点施策と校長に期待すること」と題して講話をいただきました。

その中で、改訂された広島県教育に関する大綱の基本理念「広島で学んで良かったと思える 広島で学んでみたいと思われる 日本一の教育県の実現」を受け、カリキュラムの質的向上、探究的な学びに必要な学習環境の整備、教員の資質・能力の向上、資質・能力の評価方法の充実などを柱として、「学びの革新」の更なる加速を実現するための施策についてご説明いただきました。また、学校における働き方改革やカリキュラム・マネジメントについて、想定される様々な課題に対応する校長としてのリーダーシップの在り方について具体的に示していただきました。今後の学校経営に対する多くの貴重なご示唆をいただき、研修を深めることができました。



第1回四専門委員会

令和3年5月7日（金）アークホテル広島南

第1回四専門委員会では、昨年度の実践を踏まえ、今年度の推進体制と活動計画が確認されました。県中校長会の活動の中核としての四専門委員会の組織的活動を充実させ、研究をさらに進めることで、会員である校長の資質・能力の向上を図っていきます。

この日、広島県教育委員会から4名の皆様（学校経営戦略推進課 管理主事 花崎卓史 様、義務教育指導課 主任指導主事 小池純太郎 様、義務教育指導課 主任指導主事 松尾真理 様、豊かな心と身体育成課 生徒指導係長 三村勝彦 様）をお招きし、各専門委員会の研究についてご指導をいただきました。

本年度の各委員会の体制、活動内容等は次のとおりです。

委員会	◎委員長 ○副委員長 □県公連委員	◇基本方針 ・活動内容
学校経営	◎枝廣 泰知（廿日市中） ○坂口 直美（熊野中） ○石川 直之（豊栄中） □西原 有紀（片山中）	◇新たな教育課題等へ適切に対応できる学校体制を構築し、子供と向き合う時間を確保することで教育の質の向上を図り、学校経営に関わる諸問題について校長のマネジメントの視点から研究を推進する。 ・働き方改革の推進 ・勤務時間管理などシステム・ハード面及び人事管理評価などソフト面の研究と提言 ・新型コロナウイルス感染防止を踏まえた新しい生活様式の中での今後を見据えた学校体制の在り方についての提言
教育研究	◎三原 隆行（黒瀬中） ○小島 範雄（東朋中） ○西川 紫（神辺中） □渡部 智子（玖波中）	◇「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、「授業改善」と「評価の改善」について研究を進める。また、「広島版『学びの革新』アクション・プラン」を踏まえ、新学習指導要領下での指導と評価の在り方及び学力の定着と向上に向けた具体的な取組方策について研究を進める。 ・指導に生かせ、生徒の成長につながる評価についての調査、分析、報告 ・主体的・対話的で深い学びを創り出すための授業改善等の在り方及び深い学びの創造についての調査・研究
進路指導	◎池田 時雄（昭和北中） ○松田 光弘（警固屋中） ○三宅 幸二（広瀬中） □加藤 真悟（松賀中）	◇生徒一人一人に望ましい勤労観・職業観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てるキャリア教育の在り方について研究を推進する。 ・キャリア教育の推進に係る調査・研究 ・キャリア教育の事例研究 ・進路未決定者の状況についての調査
生徒指導	◎藤原 敏宏（東畑中） ○須藤 敏清（四季が丘中） ○今野 豊（安芸津中） □喜多村昭宏（江田島中）	◇『生徒の自己指導能力を高めるための積極的生徒指導の在り方について』一生徒指導上の諸課題の解決に向けて一 ・不登校に係る諸課題の現状と未然防止・早期発見に重点を置いた積極的生徒指導についての研究と提言 ・SNS上のトラブル等に代表されるインターネット上の諸課題を改善していくための積極的生徒指導についての研究と提言

※いずれの委員会でも、委員長、副委員長は県公連委員を兼任しています。

☆第55回中国・四国中学校長研究会島根大会 … 誌上にて開催されます。

☆第71回広島県公立中学校校長研究大会東部大会

日時 令和3年8月10日（火） 13:15~16:30

場所 三原市立三原第五中学校（三原市沼田東町片島532）